

## あとがき

教育学習支援センター副所長 篠田 有史

本紀要（第6号）には、論文7編、報告3編の投稿をいただくことができました。ご寄稿くださいました教員の方々に、ここに厚く御礼申し上げます。

教育学習支援センター紀要は、各学部・センターの枠組みを超えて、甲南大学の教育に関する取り組みが広く集まる、というところに存在意義があると思うところでもあります。今回も、様々な学部の先生方から様々なジャンルの教育に関する熱心な取り組みの成果をご寄稿いただくことができ、まさに、本紀要ならではの、そして甲南大学ならではの内容となりました。昨今のコロナ禍で、新しい学びが模索されています。本紀要を、甲南大学ならではの教育に関する挑戦の成果を発信する最初のステップとして、ぜひ活用していただきたく思います。教育学習支援センターのスタッフ全体で、引き続き盛り上げていく所存です。

本紀要を通じて、本学の教育・学習に関わる研究成果を広く知っていただけましたら幸甚に存じます。今後とも、当センターの活動へのご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。